

Ref. 14: JP-U-56-21719

Application No. 54-103852

Application Date: July 27, 1979

Title of The Invention: Complex scale of measuring vessel

(Partial Translation in Description)

"A horizontal graduation (1) is horizontally marked on a measuring vessel, and on an outer periphery is marked a discharge graduation (2) which is indicated by the same volume as that measured by the above horizontal graduation (1) in an inclined condition of the vessel in which an upper level of fluid comes up to a discharging sport portion (3), and the graduations are intersected with each other."

Ref. 14: JP-U-56-21719

Application No. 54-103852

Application Date: July 27, 1979

Title of The Invention: Complex scale of measuring vessel

(Partial Translation in Description)

"A horizontal graduation (1) is horizontally marked on a measuring vessel, and on an outer periphery is marked a discharge graduation (2) which is indicated by the same volume as that measured by the above horizontal graduation (1) in an inclined condition of the vessel in which an upper level of fluid comes up to a discharging sport portion (3), and the graduations are intersected with each other."

BEST AVAILABLE COPY



実用新案登録願

昭和54年 7 月 27 日

特許庁長官 川 原 能 雄 殿

1. 考 案 の 名 称 ケイリツヨウキキ フクブツノメリ  
計量容器の複合目盛
2. 考 案 者

フリガナ  
住 所 (居所)

フリガナ  
氏 名

実用新案登録出願人と同じ

3. 実用新案登録出願人

郵便番号

6 3 0 - □ □

フリガナ  
住 所 (居所)

ナ ラ ケン ナ ラ シ アカヘダチノ  
奈 良 県 奈 良 市 赤 膚 町 17 番 地

フリガナ (法人にあつては名称)  
氏 名 (および代表者の氏名)

マエ 田 カツ ヤ 弥 ®

4. 添付書類の目録

- |     |       |     |
|-----|-------|-----|
| (1) | 明 細 書 | 1 通 |
| (2) | 図 面   | 1 通 |
| (3) | 願書副本  | 1 通 |
| (4) | (     | 通)  |



54 103852

21719

審 査

# BEST AVAILABLE COPY

## 明 細 書

### 1. 考案の名称 ケイリヨウヨウキ 計量容器の フクゴウメセリ 複合目盛

### 2. 実用新案登録請求の範囲

計量容器に水平に刻まれた水平目盛①と、同一容積を上部を水平面として、注口部排出点③に接する外周に沿って刻まれた排出目盛②とを交らせ、被測定体の、求める定量に到る迄の注入、排出の研作を、双方の目①②を読む事に依つて、其の無駄な反復を最小限に止め得る事を特徴とした、計量容器の複合目盛

### 3. 考案の詳細な説明

此の考案は、流動体の計量を操作に無駄無く行える様に工夫された、二種の目を持つ計量容器の複合目盛に関するものである。

此れを図面に依つて説明すれば、計量容器に水平に刻まれた水平目盛①と、同一容量が、上部を水平面として、注口部排出点③に接する外周に刻んだ排出目盛②と交らせ、双方の目盛①②に依つて、被計量体の求める定量に到る迄の、

BEST AVAILABLE COPY

注 入 排 出 何 れ の 操 作 に も 、 目 盛 に 即 し 視 覚 に 直  
に 捕 え て 、 在 来 の 単 一 の 目 盛 に 依 る 計 量 の 、 再  
々 に 互 る 加 減 の 無 駄 な 反 復 を 解 消 す る 事 が 出 来  
る 様 に し た 。

本 考 案 は 一 般 家 庭 、 専 門 業 界 を 問 わ ず 、 料 理 、  
食 品 の 加 工 等 の 分 野 で 流 動 体 計 量 の 能 率 を 大 い  
に 昂 め る も の と 思 わ れ る 。

4. 図 面 の 簡 単 な 説 明

第 1 図 は 本 考 案 左 側 面 斜 視 図

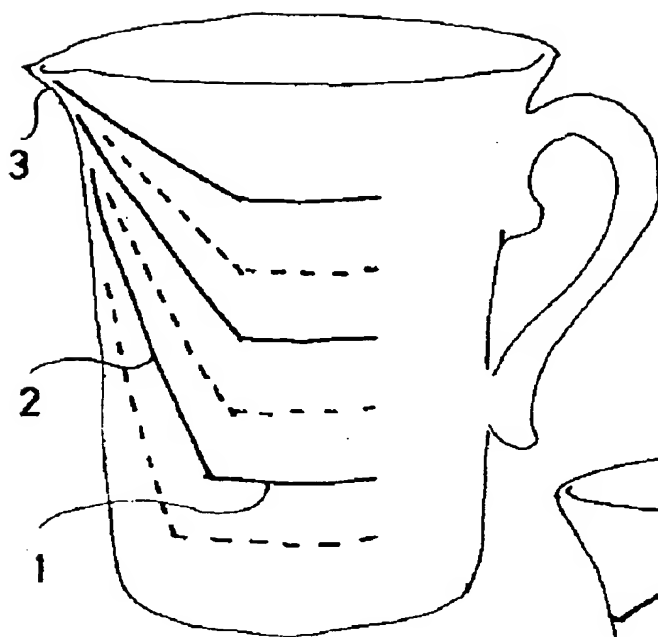
第 2 図 は 本 考 案 正 面 斜 視 図

1 は 水 平 目 盛 、 2 は 排 出 目 盛 、 3 は 注 口 部 排 出  
点

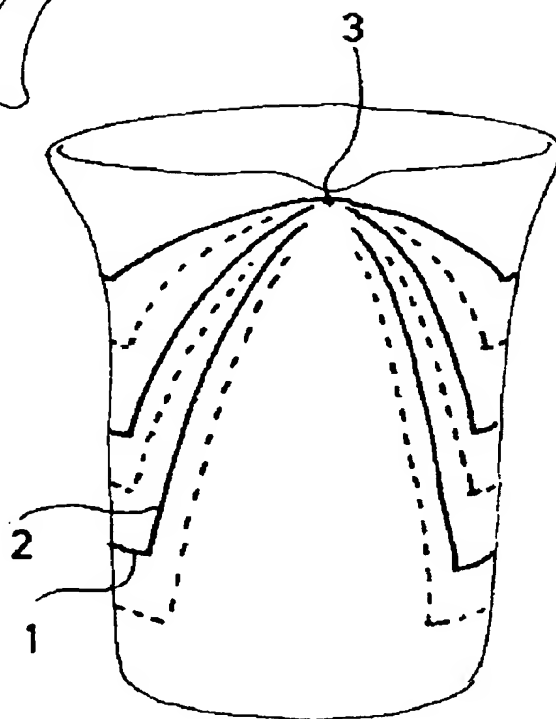
実 用 新 案 登 録 出 願 人 増 田 勝 弥

図

面



第 1 図



第 2 図

21719

實用新案登録出願人 増田勝弥